



市議会だより

IZUMO CITY COUNCIL PUBLIC RELATIONS MAGAZINE

平成29年(2017)11月20日 No.50 編集/議会広報誌編集委員会
発行/出雲市議会

10月9日

駅伝シーズン幕開けを飾る 第29回出雲駅伝開催



出雲大社正面鳥居前をスタートした
各校の選手

CONTENTS

○議会の動き	2
○一般質問	3
○委員会報告	15
○議員自己紹介	19
○採決の結果	22
○請願・陳情・意見書	24
○行政視察報告	26
○議会活動・編集後記	28

平成29年度

第3回出雲市議会（定例会）報告

平成29年8月31日から9月定例市議会が開催され、平成29年度（2017）出雲市一般会計3回補正予算など70議案を議決しました。

議会の動き

9月定例会では、「平成29年度（2017）出雲市一般会計第3回補正予算」など予算案件2件、「平成28年度（2016）出雲市一般会計歳入歳出決算認定について」など決算案件18件、「出雲市新築住宅に対する固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例」など条例案件7件、「公の施設の指定管理者の指定について（湖陵福祉センター）」など一般案件16件の議案が執行部から提案され、これらすべての議案について、認定または原案のとおり可決したほか、「出雲市農業委員会委員の任命」24件および「人権擁護委員候補者の推薦（2名）」に同意しました。

また、議員提出案件の「地方の道路整備の促進を求める意見書」を、賛成多数で可決しました。

会期日程

開会 平成29年(2017)8月31日(木) **閉会** 平成29年(2017)9月27日(水) **会期28日間**

8月31日(木)	本会議（開会、議案上程・説明、採決）、決算特別委員会	9月12日(火)	環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会
9月4日(月)	本会議（一般質問・1日目）	9月13日(水)	建設水道委員会・予算特別委員会建設水道分科会
9月5日(火)	本会議（一般質問・2日目）	9月19日(火)	予算特別委員会
9月6日(水)	本会議（一般質問・3日目、議案質疑、委員会付託）、予算特別委員会、決算特別委員会	9月20日(水)	決算特別委員会（1日目）
9月8日(金)	総務委員会・予算特別委員会総務分科会	9月21日(木)	決算特別委員会（2日目）
9月11日(月)	文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会	9月22日(金)	決算特別委員会（3日目）
		9月27日(水)	本会議（委員長報告・質疑、討論、採決、意見書案上程、採決、閉会）

出雲市議会 市政調査研究会

出雲市議会では、市の主要事業などについて独自に調査研究を行うため、下表の9つの協議会からなる「市政調査研究会」を設置しています。

名称	調査内容
新内藤川・赤川対策協議会	新内藤川・赤川の改修整備および治水安全整備に関する調査研究
堀川水系対策協議会	堀川水系の改修整備および景観・治水安全整備に関する調査研究
国道対策協議会	国道、県道の整備状況の調査研究および優先的事項の国、県への要望活動
水産・漁業対策協議会	水産業や漁業の振興対策に関する調査研究
森林・林産業対策協議会	森林の整備や林業・林産業の振興に関する調査研究
地域医療福祉協議会	地域医療の向上を図るための総合医療センターを中心とした地域医療福祉の拡充や整備に関する調査研究
トキ協議会	トキの保護、分散飼育、トキによるまちづくり構想などについて調査研究
斐伊川・神戸川沿川対策協議会	斐伊川・神戸川治水事業ならびに、神戸川発電用水利用による神戸川下流、十間川および神西湖の環境問題、水資源問題に関する調査研究
スポーツ推進協議会	スポーツの普及およびスポーツ施設整備に関する調査研究ならびに将来のスポーツ界を牽引する人材の育成・支援に関する調査研究

市政のここが聞きたい 一般質問

9月定例会市議会では22人の議員がそれぞれ以下の項目について質問を行いました。1人1問ずつ選んで(◎印のもの)掲載しています。なお、各項目は、一般質問通告一覧表に記載された項目です。

<p>萬代 輝正 議員 (4ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出雲市のスポーツ振興策の課題と新体育館運営について ◎市内小中学校の統廃合後の施設利用をどう考える 	<p>後藤 由美 議員 (9ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎高すぎる国民健康保険料の引き下げについて ・定住策支援について ・保育園待機児童解消について
<p>岸 道三 議員 (4ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎支所機能のあり方に関する検討状況について ・地方公務員法及び地方自治法改正に伴う臨時・非常勤等職員の処遇改善について 	<p>児玉 俊雄 議員 (10ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・林業振興事業(林業3F事業)について ◎各種手続きに係る総合窓口の設置について
<p>原 正雄 議員 (5ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎トキ一般公開に向けた出雲市の取組みについて 	<p>保科 孝充 議員 (10ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎出雲市は、経済産業省が公表した核のごみ最終処分場適地にどう対応しますか ・最近疑問に思った、組織体制について伺います
<p>錦織 稔 議員 (5ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎犬・猫の殺処分ゼロに向けての取組みについて ・災害時の避難場所における犬・猫の飼育管理体制について ・「しまね結婚・子育て市町村交付金」の活用について 	<p>神門 至 議員 (11ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内公立学校(小・中学校)教員の長時間労働について ◎西代橋の耐震補強工事に伴う長期通行止めについて
<p>玉木 満 議員 (6ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎高等教育機関について ・学校施設及び休業日の登下校について 	<p>寺本 淳一 議員 (11ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎出雲市の保有する遊休資産(土地)について
<p>福島 孝雄 議員 (6ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎市道法面の除草対策について ・営農組合の広域連携について 	<p>大場 利信 議員 (12ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎出雲市におけるボランティア活動の推進について ・「災害弱者」への支援策の具体化について
<p>川光 秀昭 議員 (7ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎日御碕の観光産業の現状と将来について ・次年度の介護保険事業計画について 	<p>多々納剛人 議員 (12ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内保育施設での待機児童解消対策を伺う ◎平成29年度以降の出雲市農業政策と農福連携について伺う
<p>湯浅 啓史 議員 (7ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎移住・定住や就職支援・人材確保などを促進する施策について 	<p>山内 英司 議員 (13ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児医療費制度拡充に向けて ◎出雲日御碕夕日鑑賞バスの運営状況を伺う
<p>板垣 成二 議員 (8ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎マイナンバーカードの普及・利用拡大策は 	<p>板倉 一郎 議員 (13ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎図書館について ・成年後見制度について
<p>伊藤 繁満 議員 (8ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎宍道湖西岸地域における湛水排除機能の強化について伺います 	<p>宮本 享 議員 (14ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「出雲市がん撲滅対策推進条例」について ◎グリーンステップC谷の利活用について ・簸川南広域農道の県道昇格について
<p>本田 一勇 議員 (9ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎出雲市多伎町の風力発電について ・出雲エネルギーセンターについて 	<p>勝部 順子 議員 (14ページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ヘルプカード認知&普及について ・セイタカアワダチソウについて

市内小中学校の統廃合後の 施設利用をどう考える

問 近年、全国で年間約500校が統廃合により減少しています。出雲市でも学校再編計画の中で統廃合が進んでおり、まさに今後の利活用に向けての知恵を絞る時期であります。

市として、今後の利活用の方向性をどう考えているのか、地域住民の理解のもと、民間の提案などの地域活性化策を考えられないか伺います。



萬代輝正

については、事業提案型（プロポーザル型）の公募により、貸し付け、あるいは売却を行っていく考えです。

財政部長 市内部の検討組織を立ち上げ、地元の意向なども踏まえ、利活用策を検討し、このほど、その方向性を取りまとめたところです。

平田地域の旧旭丘中学校、旧光中学校、旧佐香小学校、多伎地域の旧田儀小学校、大社地域の旧鷺鷥小学校、旧日御碕小学校について、老朽化が進み耐震性の低いものは解体とし、新耐震基準に適合し利活用が可能な校舎、あるいは解体後の跡地に



有効な利活用が求められる旧小・中学校
(写真は旧日御碕小学校)

支所機能のあり方に関する検討 良い方向性を

問 現在、将来における支所機能のあり方および支所庁舎の当面の対策について、検討が進められています。①ワーキンググループ、庁内検討委員会での検討内容②土木技師・保健師の配置を見直す必要性③地域からの意見の聴取方法について伺います。

行政改革部長 ①庁内検討委員会を4回、ワーキンググループは5回開催し、検討にあたっての論点を洗い出し、論点に対する考え方をまとめています。②土木技師、保健師などの専門職については、専門的な知識が必要な場合やフォロー体制の構築などに課題があり、拠点となる支所へ複数の職員を駐在させることも対応方法の一つとして検討しています。③市議会をはじめ、行財政改革審議会や各地域の自治協会などに検討内容を説明し、意見をいただきましたと考

えています。具体的な実施方法、時期については、今後検討してまいります。



将来的なあり方が検討される支所 (写真は湖陵支所)



岸道三

トキの一般公開に向けた取り組みについて伺う

問 出雲市は、友好都市である中国漢中市において、平成11年にトキ認養（飼育助成など）が開始され、関係者のトキ飼育への機運が高まり、平成17年には、NPO法人いずも朱鷺21が設立されました。その後、平成23年に分散飼育を開始して7年を迎えますが、これまでのトキ分散飼育の状況と一般公開に向けた取り組みについて伺います。

市長 現在、3ペア（6羽）の親鳥と今年生まれた3羽の幼鳥の計9羽を飼育し、自然繁殖に努めています。これまで38羽がふ化し、うち31羽を佐渡に移送を行い、26羽が放鳥されました。出雲生まれのトキは、佐渡の自然の中でペアを組み、巣立ったヒナは、現在15羽となり、野生復帰に大きく貢献しています。

西日本唯一の一般公開の地として、トキをシンボルとしたま



原 正 雄

ちづくりを期待し、「出雲市トキ一般公開実施計画書」を本年2月、国に提出し受理されたところです。これからは、さまざまな意見を伺うためのワークショップを実施しながら、さらに地域の皆さまの協力を得ながら進めていきます。



大切な命 犬・猫の殺処分ゼロに向けて

問 殺処分ゼロに向けて、県・市の取り組みを伺います。

環境担当部長 県が策定している動物愛護と適正な飼育に関する施策を推進し、動物愛護団体などとの協働による迷子動物の所有者への返還および譲渡などを実施しています。

問 出雲保健所における犬・猫の殺処分数、ボランティア団体との連携や支援について伺います。

環境担当部長 殺処分数は、犬が平成27年度7匹、平成28年度5匹。猫が平成27年度119匹、平成28年度14匹であり、犬・猫ともに年々減少しています。殺処分の数を減らしていくために、出雲保健所などと連携を図りながら検討したいと考えています。

問 ふるさと納税の寄付金使途区分の一つに「ふるさと出雲

の動物愛護に資する事業等」を加える考えはありませんか。

環境担当部長 動物愛護に資する事業につきましては、現段階では寄付金使途区分に加える考えはありません。



鑑札または注射済票で飼主がわかります



錦 織 稔

子どもが未来を描ける出雲市に 工科大高等教育機関の早期立地を

問 立地を検討しておられる工科大高等教育機関について、市のビジョンを伺います。

総合政策部長 本市は「ものづくりのまち」でもありますが、理工系を希望される方は、市外または県外へ進学している状況です。

人材育成はもとより、産業振興、雇用の創出につながり、何よりも若者の定住につながると考えています。

問 高等学校卒業後の進路で最も多いのは大学進学であり、うち8割を超える方が県外に進学しています。

大学の設置が人の流れを変えるために最も効率が良く、人口減少対策にもつながると考えますが、市はどのように考えていますか。

総合政策部長 大学の設置は若



未来を描くバトンを次世代へ

者定着の有力な選択肢の一つと考えていますが、現在はあらゆる選択肢を排除せず、幅を持って検討することが必要と考えています。



玉木 満

検討が急がれる市道法面除草対策

問 市道（広域農道を含む）の除草については、業者委託・集落応援隊・ボランティアなどで実施され、農地に面している所は農家が行っています。しかし、高齢化や農業事情により、作業が困難となっています。そこで、①業者委託作業道路の対象要件②除草費用の動向③今後の対策④防草シートの活用について伺います。

都市建設部長 ①要件（業者委託）は、交通量が非常に多い幹線道路、カーブが多く見通しが悪い道路、法面が急斜面で危険性が高い道路です。②除草費用は平成26年度2530万円、平成27年度3250万円、平成28年度3100万円です。（各年度除草箇所を増減なし）③業者委託の拡大も含め、除草対策は総合的に検討する時期にあります。④防草シート（耐用年数10年）の設置費用は、1㎡あたり260円です。業者委託は（年1回除草）1㎡あたり約90円ですが、



除草シートが整備された市道



福島 孝雄

日の沈む聖地出雲 日御碕の観光施策は 地域と一体になって

問 日御碕地区は、「日の沈む聖地出雲」神が作り出した地の夕日を巡る」として、4月末に日本遺産に認定されました。この地区の観光の施策と、それに地元がどのように関わっているのか伺います。



川光秀昭

経済環境部長 「日が沈む聖地出雲」をPRするため、7月16日から夕日鑑賞バスを運行しています。旅行者者に対して、商談会でのPR活動や観光協会を通じての情報提供を行っています。

また、市内宿泊施設に観光客向けのチラシを設置するとともに、タクシーに日本遺産の認定を周知するマグネットシートの貼り付けをお願いします。地元地区に対しては、横断幕の掲出や回覧などにより周知を行い、意識の醸成を図っているところですが、

また、地元との関わりについて

では、夕日鑑賞バスの運行の際に、地元商店の営業時間を延長するなど、来訪者のおもてなしに協力をいただいています。今後も地元と一緒に盛りあげて行きたいと考えています。



日の沈む聖地出雲 一日御碕の夕日

Uターン対応や学生の就職支援 などに積極的な取り組みを望む

問 現在、出雲市の人口は微増傾向ですが、少子化が進み若者が県外に流出する状況は続いています。受け継ぐべき人のない家や土地、農地あるいは家業などが増え続けており、積極的な対応策が求められています。

大学生の就職支援やUターン希望者に対応するため、東京・大阪・広島で開催される「UIターン相談会」



東京・大阪・広島で開催される「UIターン相談会」

大学生の就職支援やUターン希望者に対応するため、東京・大阪・広島で開催される「UIターン相談会」に、市職員が現地で開催されるフェアや相談会の開催だけでなく、市職員が現地で常駐勤務することや、外部組織をつくって空き家バンクの運営や移住、就職をコーディネートする専門的な業務を一括して委託する考えはないでしょうか。

市長 市職員の東京などでの常駐などについては、今後の課題として引き続き検討します。外部組織の構築については、民業との関係にも留意すると同時に、今年度実施している空き家所有者への意向調査の結果など



湯浅啓史

マイナンバーカードを活用した 市独自のサービスを

問 本年7月から、出雲市でマイナンバーカードのコンビニ利用が可能になりました。今後、行政窓口や金融機関、勤務先などでマイナンバーが必要になります。しかし、カードの普及率は悪いと聞いています。

これは、カードに必要性や魅力が充分備わっていないことも原因だと思えます。市職員の出勤管理や、市民の皆さんの役に立つような独自サービスを検討してはどうですか。

総合政策部長 マイナンバーカードの普及率は、本年7月末現在、出雲市では7.85%で、市職員の所持率も概ねその程度です。職員の出退勤管理については、導入を検討します。平成30年度には、コンビニの交付サービスもさらに充実させる予定です。総務省でも、カードを利用した地域経済好循環システムの運用を9月から開始されます。



板垣 成二

現在、情報収集中ですが、カードの魅力アップに向け可能なものから実現に向け取り組みます。



宍道湖西岸地域（斐伊川右岸）の 湛水排除機能強化を早急に

問 宍道湖西岸地域には、8カ所の排水機場があり、降雨があれば住宅浸水、田畑の冠水を防止するためフル稼働をしています。このうち、出雲縁結び空港に近接する湖岸南排水機場と新三分市排水機場の2カ所は、年中休みなく稼働し、宍道湖に強制排水を行っているため、経済活動はもとより、広く住民の安全・安心の確保に重要な役割を担っています。30年経過している新三分市排水機場は、トラブル続きで早急に抜本的な改修が必要ですが湛水排除も含め、市の考えを伺います。

農林水産部長 新三分市排水機場、新左岸排水機場、島村排水機場の3カ所については、統廃合を含めて検討し、平成30年から始まる農業農村整備事業の5カ年計画の前半で湖岸北地区として計画を策定します。早い段階で調査検討に入り、県営事業で採択を受け、事業化していく考えです。また、湛水を許容するかどうかについては、30cmまでの湛水を許容する考えであつたのが、湛水が変わってきています。



早期に抜本的な改修が必要な新三分市排水機場（後方は、出雲縁結び空港）



伊藤 繁満

多伎の風車の収支と未来は

問 多伎町の風力発電所キララトウーリマキについて、平成15年度から28年度までの売電の合計と費用はいくらですか。また風車の寿命が約20年と聞いていますが、今後の計画はあるのか伺います。

経済環境部長 14年間の中国電力株式会社への売電収入額は、約3億8000万円です。一方、風車の維持管理は、総額約4億840万円になります。次に今後の計画ですが、現在、建設から15年が経過しており、設備の老朽化や落雷による損傷などにより発電できないことが頻繁に発生しています。これに伴い、売電量も建設当時の2分の1となっています。一方、建設時に借り入れをした市債は、今年度で完済する予定です。

また、中国電力株式会社との20年間の電力需要契約が平成35年5月までとなっています。今後の風力発電事業については、これらの状況、発電量や修繕管



老朽化が進んでいる多伎町の風車



本田 一 勇

理費の動向などを見きわめながら検討します。

市民の命と健康を守るために高すぎる国民健康保険料を引き下げよ

問 7月、国民健康保険料の通知書が届けられました。高い保険料の支払いで市民の暮らしは大変になっています。保険料が払えず短期保険証（半年間の保険証）が約400世帯発行されています。また来年から国民健康保険の運営が県に移りますが、さらに保険料が増えるのではという不安が広がっています。一般会計から国民健康保険会計への繰り入れも行い、高すぎる保険料を1世帯1万円引き下げを求めますが、市の考えを伺います。

健康福祉部長 国民健康保険の都道府県化後、保険料が大幅に引き上がることが予想された場合は、市が保有している基金を使って保険料調整をしたいと考えています。現状の保険料については、かなり高いものになっていると思います。国保財政については、全国的に厳しい状



国民健康保険・高齢者医療だより第19号



後藤 由 美

総合窓口化などにより 各種手続きの負担軽減を

問 ご家族が亡くなられた後の各種手続きは、関係する窓口も多く、高齢の方の場合は特に大きな負担になっています。大田市では、手続きが必要な課の職員が市民課の窓口に来て対応し、1カ所で用が足せるようになっていきます。出雲市でも、取り組む考えはないか伺います。

健康福祉部長 本市の死亡届は平成28年度で2414件ありました。障がいがあるなどで各課を回る事が困難な方に対しては、市民課のカウンターなどに、各課の職員が出向いての対応もしているところです。すべて1カ所で手続きができるようにするためには、職員体制の確保、業務処理を行うシステムの改修、端末設置を含めた場所の確保などの課題がありますが、市民の利便性の向上や行政サービスの充実は行っていかなければならないと考えています。高



児玉俊雄

齢者対応としての実施や予約制の提案もありましたので、それらも含めて今後検討していきます。



多くの方が手続きに訪れる市民課窓口

出雲市は核のごみ最終処分場最適地に どう対応しますか

問 経済産業省は原発から出る核のごみ最終処分ができる可能性のある地域として、出雲市も最適とされた地域としました。早くも今年の秋から選定を本格化します。出雲市は早い段階から否定的な考えを示すべきと考えますがどうですか。

総務部長 いくつかの自治体で見解が表明されていますが、本市は全くの白紙です。

問 白紙ということについて、詳しくお願いします。

総務部長 今は、まだ真つさらな状態ということです。

問 市民に安心感を与える意味合いにおきまして、現在時点で受け入れできないという意思表示をしていただきたいと思えます。出雲市民の安心安全を預かる市長として、市民へのメッ

セージをお聞かせください。

市長 先般公表された科学的特性マップ(地図)のみでは判断できません。把握している情報に基づき意思表示は、この時点で、できる状況ではないという考えです。



核のごみはどこへいくのか



保科孝充

西代橋の耐震補強工事に伴う長期 通行止は知恵を出して対応すべき

問 西代橋の耐震補強工事は、当初、平成29年1月からの予定が1年延期され、完成まで2年余りにおよぶ期間を要し、その大半が全面通行止めとなる計画になっています。この橋の道路事情は、以前から道路の幅員が狭く、アスファルト舗装ではなく、コンクリート舗装であるため、強風や降雪時には、オートバイなどの通行は危険と恐怖を抱く運転者も少なくありません。今回の工事の延期に伴う長期通行止めの対策は、利用者不安の解消につながると考えます。

そこで、市民への周知や隣接する歩道橋のオートバイ通行など、その有効活用について伺います。

都市建設部長 市民への周知は、今年の5月から7月初旬にかけて、平田・斐川地域の自治協会長、コミュニティセン



神門 至

ター、土木委員の方々に対し、それぞれ説明会を開催してお知らせしています。また、歩道橋の有効活用は、歩道橋のオートバイ通行など、他の活用は難しいと考えています。



西代橋の工事に伴う通行止のチラシ

市の保有する遊休資産（土地）の 現状について伺う

問 平成26年におおむね10年間の行財政改革の指針として、出雲市行財政改革大綱が制定されました。その中の重点項目として「市の保有する資産の処分および利活用」とあります。そこで市の保有資産（土地）の現状について、①市が保有している土地の箇所数と総面積および現在売りに出されている箇所数と総面積②現在までに売却できていない土地の今後の対応を伺います。

財政部長 ①現在使用されていない土地は551カ所、面積は22万㎡です。また現在公募中の土地は5カ所、面積は3800㎡です。②残る土地につきましては、不整形なものや無道路地、事業の残置などの狭い土地といったなかなか売却することが難しい土地が多くありますが、順次課題を整理し売却に向けて取り組んでいきます。



寺本 淳一



市保有の売却予定地（浜町）

出雲市におけるボランティア活動の推進について伺う

問 出雲市のボランティア活動は、総合ボランティアセンターと社会福祉協議会の二つの推進組織により展開されていますが、それぞれの登録者数を伺います。

市民文化部長 総合ボランティアセンターの登録状況は、団体福祉協議会の登録状況は、団体が166、個人が361人、社会福祉協議会の登録状況は、団体が166、個人が146人です。

問 地域のコミュニティづくりや多文化共生、地域包括ケアの深化に向けて地域のボランティアの協力がますます大切になってきますが、今後の連携や支援について伺います。

市民文化部長 地域のさまざまな分野でボランティアの力が必要で、なくてはならない存在です。引き続きボランティアの意欲、関心を高め、その活動を支



大場 利信

援して行きます。

問 市長の考えを伺います。

市長 支え合うという基本的な部分がこの地域の大きな魅力の一つです。多くの皆さまの取り組みにあらためて心から感謝申し上げます。



出雲体育館前にあるボランティア推進都市宣言発祥の地のモニュメント

平成29年度以降の出雲市農業政策と農福連携について伺う

問 平成29年度以降の出雲市農業振興策見直しについて伺います。

市長 今後、新たな農業支援ニーズへの対応や現在の補助事業の予算規模、支援内容の違いから生まれる採択要件や補助対象、補助金の上限などを統一する必要があります。

出雲市独自の支援策である農業3F事業および、ひかわ元気農業支援事業の対策期間が終了し、新たな米政策がスタートすることから見直しを検討しています。

問 出雲市の農福連携への取り組みについて伺います。

市長 現在、福祉事業所などを通じて国・県による支援策が展開されています。また、本年5月に設立された「出雲圏域農福連携推進事業協議会」が中心と

なり、農家と福祉事業所の受委託を推進し、障がい者の収入向上、職業能力の開発などを行います。



多々納 剛 人

出雲日御碕夕日鑑賞バスの 運営状況について伺う

問 夕日鑑賞バスを運行される目的、また、夕日鑑賞バス運行にかかる出雲市の事業予算について伺います。

経済環境部長 夕日鑑賞バスを運行する目的は、日本遺産認定を受けました「日が沈む聖地出雲」が創り出した地の夕日を「巡る」ことをしつかりPRをしていくことです。また、観光客については、2次交通手段と利便性向上にもつながるものと考えています。さらに、この夕日鑑賞バスに乗っていただくことで滞在時間を延ばし、市内での宿泊客を増加させることも期待をしています。

夕日鑑賞バス運行にかかる出雲市の事業予算は、日本遺産認定事業として700万円、このうちバス運行委託費は450万円です。このような事業を通じて、新しい観光資源として引き続き積極的にPRしていきます。



日御碕に到着した夕日鑑賞バス



山内英司

図書館サービスの充実を

問 市内の図書館の利用状況を伺います。

市民文化部長 平成28年度は、前年より貸出冊数は4万9千冊減、利用者数は1万人減です。

問 利用者を増やす取り組みについて伺います。

市民文化部長 市内に7館ありますが、システムにより蔵書や利用者データの一元管理を図っており、どの図書館でも、貸出・返却ができます。また、インターネットでの予約もできます。

問 多文化サービスの充実について伺います。

市民文化部長 対応が十分でないという現状があります。今後対応を検討していく必要があります。

問 調べ物、探し物の手伝いをするサービスの充実について伺います。

市民文化部長 図書館でも実施していますが、周知が行き届いていないと思います。

ていません。これから、広報などを通じて、PR、周知に努めます。

問 中央図書館のトイレの洋式化について伺います。

市民文化部長 次の改修にあわせ検討していきたいと考えています。



出雲中央図書館内のような



板倉一郎

グリーンステップC谷の利活用を

問 グリーンステップC谷は、駅や空港、インターチェンジからアクセスも良く、全体で9・6haほどの広さがあり、今後、利活用が期待される重要な土地だと思います。この土地は、島根県の土地ではありませんが、県と市が協力して積極的に活用することは雇用促進や定住化などさまざまな課題に対して有効であると思いますが、市の考えを伺います。

都市建設部長 グリーンステップC谷は、早ければ平成34年度から利活用が可能になり、市としても具体の検討に着手する時期にあると考えています。したがって、県に対し具体的な検討に着手されるようさらなるお願いをしていくとともに、議員からもありましたように、市も県と一緒に頑張って、その活用策について検討していきたいと考えています。



宮本 亨



利活用が期待されるグリーンステップC谷

ヘルプカードの早期導入を願う

問 ヘルプカードは、知的・聴覚・内部障がいなど支援を必要とする方が持つことにより、周囲の人に配慮が必要なことを知らせることで支援を得やすくなります。島根県議会では、ヘルプマークの普及について議員から質問があり、前向きな答弁がされています。出雲市でも、前向きに取り組まれることを強く願います。

健康福祉部長 ヘルプカードは、ヘルプマークが表示され所持者本人の支援に必要な情報が記載されたカードです。困ったときに提示して必要な支援や配慮を周囲に求めるための携帯用のカードです。

東京オリンピックピック・パラリンピックに向けて、外国人の方にも分かりやすい統一マークとしての普及が図られます。県では、障がい者団体との意見交換を行うなど、具体的な検討が行われ、前向きに動かれていきます。県と情報交換しながら、導

入に向けて前向きに検討します。



東京都のヘルプカード



勝部 順子

常任委員会報告



新築住宅に対する固定資産税課税免除を1年延長

総務委員会

総務委員会に審査の付託を受けた案件は、条例案件1件、一般案件3件でした。

「出雲市新築住宅に対する固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例」は、適用対象を平成31年1月1日の新築分まで1年延長するため、所要の改正を行うものです。一般案件は、小型動力ポンプ普通積載車5台、小型動力ポンプ軽積載車8台を購入することについて、また、県営農地整備事業出雲西地区の施行に伴い、町界および字界を変更すること、ならびに字の区域を廃止することについて、議会の議決を求めめるものです。審査の結果、いずれの案件も可決すべきものと決定し



購入する小型動力ポンプ普通積載車

出雲市立第二中学校屋外部活動の環境整備に関する 請願を採択

文教厚生委員会

文教厚生委員会に審査の付託を受けた案件は条例案件4件と一般案件8件、請願3件、陳情3件でした。

条例関係では、議第25号「出雲市手話の普及の推進に関する条例」などすべての案件を可決すべきものと決定しました。

次に一般案件では、議第36号「工事請負契約の締結について（出雲市民会館大ホール耐震改修工事）」などすべての案件を可決すべきものと決定しました。

請願第5号「出雲市立第二中学校屋外部活動の環境整備に関する請願」は、野球、サッカー、陸上競技が同じ場所で行っており、重なる状況で練習を行うことと危険な環境を改善することを求めるものです。

委員全員で現地視察を行い、請願者から説明を受け、審査した結果、現在の敷地を拡充する

ということではなく、生徒たちが安全に部活動をするために、市において他の公共施設を利用できるように市が取り組まれることを望み、採択すべきものと決定しました。



請願者から説明を受ける委員

陳情第4号 「出雲市農業振興施策確立に関する陳情」を採択

環境経済委員会

環境経済委員会に審査の付託を受けた案件は、条例案件2件一般案件4件、陳情1件でした。審査の結果、原案のとおり可決および採択すべきものと決定しました。特に陳情4号については、要望事項として、①主要農作物種子法を廃止する法律

に対する参議院農林水産委員会における付帯決議の遵守・予算措置への配慮、米の直接支払交付金制度の廃止後に生じる財源使途の明確化および農業者への還元できる施策の実施など②農業3F事業の継続と予算増額、地域とも補償の継続実施、集出荷貯蔵施設建設への財政支援、農業生産環境の整備と保全対策

として、農業用排水路などの補修・改修の実施および予算の増額など③中山間地域における除草や小規模圃場の整備などの環境保全支援、有害鳥獣対策として



クマ被害に対処する電気柵と捕獲檻

「農業3F事業」については、斐川地域を対象としている「ひかわ元気農業支援事業」との格差を是正し、出雲市全体としての統一的な農業振興策を講じるべき、また集出荷貯蔵施設建設にあたっての財政支援については、補助基準が存在しない状況であることから、事前に補助基準の整備をしたうえで、財政支援を検討する必要があるとして趣旨採択にすべきとの意見がありました。

出雲市水道事業ビジョンの骨子についてなど5件について説明を受ける

建設水道委員会

建設水道委員会に審査の付託を受けた案件はありませんでした。

報告事項として、はじめに上下水道局より平成30年から平成39年まで10年間の「出雲市水道事業のビジョンの骨子」について説明がありました。これは、給水人口や給水量の減少に伴う料金収入の減少、水道施設の老朽化に伴う更新需要の増大、水道施設の耐震化および平成29年度に完了した上下水道事業への簡易水道事業の統合などを踏まえた対応が必要になったことなどからビジョンの策定に向けて取り組むものです。また、適正な水道料金のあり方や改定の時期などについて審議する「出雲市水道料金等審議会」の設置について、平成29年度内に設置することや「出雲市下水道事業の公営企業化」について、方針の

説明を受けました。次に、都市建設部より平成28年度に邑南町地内の県道にて落石事故が発生したことにより実施した「市道法面点検の結果と今後の取り組み」についてや「出雲市土地区画整理事業助成規程の見直し」についての説明を受けました。



法面点検作業のようす

一般会計補正予算（第3回）を可決すべきものと決定

予算特別委員会

本定例会において審査の付託を受けた案件は、議第17号「平成29年度（2017）出雲市一般会計第3回補正予算」および議第18号「平成29年度（2017）出雲市介護保険事業特別会計第1回補正予算」の2件です。付託議案については、詳細な

として7億4900万円を追加し、予算の総額を791億7900万円とするものです。歳出の主なものとして、総務費は、平成28年度決算に伴う剰余金の一部の減債基金への積み立て6億5千万円が計上されています。

審査を行うため、本定例会から4分科会を設置し、分担して審査を行うことを決定しました。8日に総務、11日に文教厚生、12日に環境経済、13日に建設水道の各分科会を開催し、それぞれ詳細な審査を行いました。

農林水産業費は、地域の団体による飯の原農村公園内への田舎レストラン建設に対する補助金1170万円が計上されています。商工費は、道の駅ご縁広場の新たな活用に向け吉兆館の雨漏り対策工事費など2700万円が計上されています。

その後、19日に再び委員会を開催し、各分科会長から報告を受け、慎重に審査を行った結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。

教育費は、スポーツ振興を目的とした寄附に伴う基金への積み立て1000万円、および新体育館建設候補地選定のための比較検討資料収集経費200万円などが計上されています。

議第17号「平成29年度（2017）出雲市一般会計第3回補正予算」は、歳入歳出予算の補正

として7億4900万円を追加し、予算の総額を791億7900万円とするものです。歳出の主なものとして、総務費は、平成28年度決算に伴う剰余金の一部の減債基金への積み立て6億5千万円が計上されています。

議第18号「平成29年度（2017）出雲市介護保険事業特別会計第1回補正予算」は、平成28年度

決算剰余金の基金積立、および平成28年度の国県支出金確定に伴う返還金により、歳入歳出予算をそれぞれ1億9720万円追加し、予算の総額を181億6320万円とするものです。執行部に対し、委員会での意見での指摘や意見を踏まえ、適切な予算執行にあたられるよう要望しました。

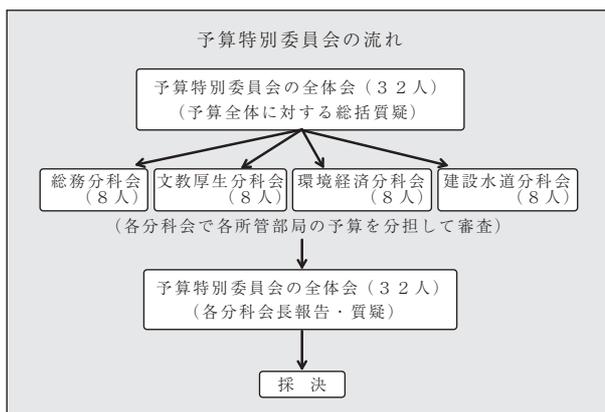


予算特別委員会の審査の様子

予算特別委員会の委員構成を15人から32人（全議員）に変更

9月定例会から、予算議案について、専門性を活かした詳細な審査を行えるよう、予算特別委員会の委員構成を15人から32人（全議員）に変更しました。あわせて、常任委員会を単位とする分科会（総務分科会、文教厚生分科会、環境経済分科会、建設水道分科会）を設置し、各所管の予算特別委員会について分担して審査を行いました。

予算特別委員会の流れ



地域経済の活性化に配慮した行財政運営を

決算特別委員会

9月定例会において、審査の付託を受けた案件は、「平成28年度出雲市一般会計歳入歳出決算認定」、「平成28年度特別会計歳入歳出決算認定」および「平成28年度出雲市水道事業会計未処分利益剰余金の処分」など19件でした。審査の結果、一部の委員から不認定にすべきとの意見がありました。審査の結果、一部の委員から不認定にすべきとの意見が

ありましたが、いずれの案件も認定または可決すべきものと決定しました。

一般会計と特別会計を合わせた決算総額は、歳入が1317億1千万円、歳出が1294億円、収支差引額は23億1千万円で、これから翌年度へ繰り越す財源1億5千万円を差し引いた実質収入額は21億6千万円でした。地方債残高、主要な財政指標は次のとおりです。

地方債残高1844億7千万円（前年度より83億2千万円

減）の内訳の中で多いものは、合併特例債が346億2千万円、地方道路等整備事業債96億9千万円、下水道事業特別会計491億9千万円、農業・漁業集落排水事業特別会計215億6千万円などがあります。実質公債費比率は、17.2%、将来負担比率は167.2%といずれも前年度を下回り改善しつつあります。しかし、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は、経常一般財源の減により前年度から2.6ポイント悪化し91.3%となりました。財政力指数は、やや改善し0.516となりました。

審査を通して、「地場中小企業など地域経済の活力が総体的に低下しつつあり、投資的経費により経済のテコ入れが必要ではないか」「少子化対策、高齢者対応について、扶助費が増加して

いるが、一律補助する制度から、収入や世帯状況などに応じた補助制度に改めることも必要ではないか」「指定管理施設の指定管理料が0円のところから多額の金額になっているところから多額のこと、また、利益還元納付金を納めている指定管理者などもある中で公平性の観点から制度を見直すべきである」「保育士の確保について給与の実態把握などが不十分であり、早急な対応を行い来年度の待機児童解消に取り組むべきである」など意見がありました。一方、不認定の意見として、「国民健康保険料、介護保険料などが高すぎる」「点数競争になりかねない学力テストは行うべきではない」「差額ベッドの徴収には反対である」「企業用地について、企業の来る予定が定まらない中での造成は賛成できない」などの意見がありました。

今回の審査において、委員から社会保障費の予算が年々増加し加えて、国、県からの事業により義務的経費が増加する反

面、投資的経費の抑制により地域経済の活力が低下していることを危惧する意見が多くありました。また、予算について、より一層、適切、適正、効率的な執行に努めるよう求めました。

決算特別委員会を設置しました

8月31日の本会議において、決算関連案件を審査するため、15名で構成する決算特別委員会を設置しました。

- ◎伊藤 繁満 ○勝部 順子 今岡 真治
- 玉木 満 後藤 由美 本田 一勇
- 大谷 良治 湯浅 啓史 渡部 勝
- 原 正雄 西村 亮 飯塚 俊之
- 板倉 一郎 多々納剛人 山代 裕始

◎委員長 ○副委員長



決算特別委員会の審査のようす

議員自己紹介

出雲市議会は、新たな構成メンバーとなりました。
前号と今号にわけて議員紹介を掲載しています。

◇掲載項目◇ 議席番号、氏名（ふりがな）、住所、期数、会派名、抱負



17
西村 亮
(にしむら まこと)
出雲市地合町 2期
(旧平田市議2期)
平成クラブ

今回の市議会議員選挙において、皆さま方の力強く暖かい御支援により市議会の議席を与えていただきました。

今後、皆さま方からアドバイスやご指導などを得ながら協議、議論を重ね、創造力豊かな出雲市のさらなる飛躍を目指し、微力ながら全力で議会活動に邁進する覚悟であります。

故に今後、叱咤激励いただきます様宜しくお願い申し上げます。



18
大場利信
(おおば としのぶ)
出雲市斐川町中洲 3期
(旧斐川町議1期)
政雲クラブ

今までと同様、これからの4年間も、出雲市政は、益々進む少子化高齢化、求められる行政の効率化、若者の雇用の場の確保と定住人口の増加などの各種課題の解決が求められます。東京23区とほぼ等しい広域的な出雲市にあって、「住みよい出雲市」であるためには、市全体と個々の地域が創造的に発展しなければならないと考えます。私自身3期目となりましたが、各種課題の解決には、地域の皆さんの声を主眼に、創造的に考えていきます。



19
伊藤繁満
(いとう しげみつ)
出雲市斐川町坂田 3期
真誠クラブ

多くの皆さまのご支援により3期目の当選を果たしました。各種の選挙が行われる毎に投票率の低下が見受けられます。何が原因なのかを適切に分析しなければなりません。あらためて初心にかえり市民目線に立ち住民福祉の向上、市政発展に向けて精一杯頑張りますので宜しくお願いします。



20
保科孝充
(ほしな たかみつ)
出雲市斐川町求院 3期
(旧斐川町議1期)
平成クラブ

「信頼と行動力」・私が常々心がけている言葉です。そして「政治は弱い立場の人にこそある」の言葉を信条として議会の活動をしています。小中学生の医療費の助成・無料化の推進、高齢者の外出支援の充実などを通して、市民の皆さんの身近な暮らしに貢献します。若い皆さんにとって「これからも住み続けたい出雲市」になるよう、積極的な企業支援・農業・経済・道路政策の実現に向けて、全力をあげて取り組みます。



21
飯塚俊之
(いいつか としゆき)
出雲市平田町 3期
真誠クラブ

今出雲市ではスポーツ・芸術・文化などさまざまな分野で若者たちの躍動感あふれる活躍が私たちに希望や勇気を与えています。
そんな確かな人材の育ちに未来への明るい展望を感じています。
この躍動感がさまざまな分野に広がり、誰もが生き生きと笑顔で暮らせる明るい豊かな出雲市の実現を目指してさらに尽力していく所存であります。市民の皆さまのご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。



22
板垣成二
(いたがき せいじ)
出雲市佐田町須佐 3期
真誠クラブ

しあわせ実感！出雲の罔づくり。
一緒に元気なまちをつくりましょう。
◎なくす行革より活かす行革を！
◎小さな農業に光をあてよう！
◎支え合い、地域で安全・安心な暮らし！
◎子育て支援は未来志向のバロメーター！
◎周辺の人口も増える定住対策を！
◎お年寄りや障がい者にやさしい地域を！
◎出雲市を日本一の田舎にしよう！



23
萬代輝正
(ばんだい てるまさ)
出雲市矢野町 4期
(旧出雲市議 1期)
真誠クラブ

合併に伴い、経済・教育・文化・環境・スポーツなど、それぞれ同様の風土を共有している広範囲の出雲市がスタートを切っております。
市議会議員として、それぞれの地域特性が輝くよう、現出雲市全体の状況を把握し、市民の皆さまからのご意見を聞きながら、行財政改革を進捗させつつも、議会改革も行い、真に必要な政策を強力に推し進めて行けるよう、謙虚に学び、真摯に受け止め、最善の選択をしていかななくてはなりません。これからも、過去に学び、現在に感謝し、未来に「夢」を描ける出雲市の発展に努めます。



24
板倉一郎
(いたくら いちろう)
出雲市天神町 4期
(旧出雲市議 1期)
会派に属さない

板倉一郎でございます。市民の皆さまとともに、ふるさと出雲の街づくりを目指し、次の4つの政策を中心に取り組みをおこなってまいります。1.子育て環境および教育環境の整備。2.高齢者の皆さんが明るく健やかに生活できる街づくり。3.産業振興により、雇用を守り・雇用を創る。4.みなさんの要望、意見を行政へ伝え政策として実現させていく。
市民の皆さまには、引き続きよろしくお願ひいたします。



25
多々納剛人
(たたの つよと)
出雲市武志町 4期
(旧出雲市議 1期)
真誠クラブ

合併後、4期目の議席をいただく事となりました。
これまで市議会は、執行部と共に行財政改革を断行してまいりましたが、今後も人口減少によってもたらされる影響など、依然として課題は多く、議会の役割は重要です。これからも市民の皆様に信頼される議会活動を誠心誠意努めてまいりたいと思います。



26
川上幸博
(かわかみ ゆきひろ)
出雲市荒茅町 4期
(旧出雲市議 1期)
真誠クラブ

現在、出雲市は、行財政改革の真ただ中にあります。特に、昨年まで改革集中期間において、歳出の抑制および財源確保に取り組み、実質公債費比率が、国および県から市債発行制限を受けない数値まで改善しました。活力ある出雲市にするために、産業振興を図り、雇用の場の確保、就学や就職で出雲を離れた人たちが帰ってきたくなる安全、安心のまちづくりに取り組んでまいります。



27

福代秀洋

(ふくしろ ひでひろ)
出雲市日下町 4期
(旧出雲市議2期)
真誠クラブ

現出雲市が誕生してから12年が過ぎました。今後出雲市が、力強く前進していくためには、市民の皆さまのコンセンサスを得ながら、的確な政策を推進させて行くことが必要です。安易な方向に迎合するのではなく、今の出雲市の状況を分析し、あるべき方向を定め、市民の理解を得る努力をしていくことも、議員の責務だと考えています。扶助費の増大を抑え、投資的経費を確保し、未来への投資を続けるべきだと考えます。



28

板倉明弘

(いたくら あきひろ)
出雲市大津朝倉 4期
(旧出雲市議3期)
政雲クラブ

お年寄りや子どもは地域の財産です。子どもは地域の宝、私たちの未来です。そして、それを支える私たちの世代、この3つの世代が互いに思いやり家族や仲間を抱きとめあう。町をそんな環境に育てていきませんか。きっと、夢や希望が持てるやさしい未来になっていくと思います。もっと守る！もっと育てる！もっと働ける！もっといきいき暮らせる！もっと目に見える市政を！みなさんのもっと！の思いが叶う町にしていきたいです。市民のみなさんが、心から「出雲大好き！」と言える未来を私と一緒につくって行きましょう。



29

勝部順子

(かつべ じゅんこ)
出雲市塩冶町 4期
(旧出雲市議3期)
公明党

日頃からの皆さまの温かいご声援に感謝申し上げます。急速な少子高齢化の問題に、しっかりと取り組んでまいります。公明党の「大衆とともに」の立党精神のもと、私は徹して「一人」を大切に、「一人」の声、悩みを聞く温かな人間主義を貫いてまいります。女性の味方！子どもの味方！市民の味方！を、スローガンに頑張っています。



30

山代裕始

(やましろう ひろし)
出雲市小山町 4期
(旧出雲市議4期)
政雲クラブ

私のこれまでの市議會在任期間、出雲市は大きく変貌を遂げ、描かれたグランドデザイン（鉄道高架に伴う中心市街地整備、山陰道開通、斐伊川・神戸川放水路など）は、ほぼ完成に至りました。医療・福祉・商業・観光などにおいても山陰の中核都市として遜色のない各種インフラが整いました。一方、深刻化する高齢化や人口減少に伴う地域活力の低下については有効な手立てを打てないのが現状です。そこで私は地域の皆さまと共に知恵と力を出し合って元気な出雲市づくりに努力する所存です。



31

宮本 享

(みやもと とおる)
出雲市上塩冶町 4期
(旧出雲市議4期)
平成クラブ

私は、子どもから高齢者まで「出雲で暮らせる喜び」を市民の皆さまに実感していただくために「少子高齢化対策」と「若者の定住化対策」を重点課題として、高齢者の医療・福祉の充実、安心して子育てや仕事ができる環境づくり、産業基盤の育成・強化、生活道路の整備など、すべての方々が安心して暮らせる豊かで安全な出雲市を目指しております。これまでの議員生活で培った経験と実績を活かして全力で市民の皆さまのために取り組んでまいります。



32

長廻利行

(ながさこ としゆき)
出雲市大社町杵築南 4期
(旧大社町議5期)
平成クラブ

本市の恵まれた歴史、文化、産業など極めて高い潜在能力を活かしてまちづくりの方向性を明確にし、産業の振興を基軸としながら、あらゆる分野において地域全体のクオリティを上げることで、全国に誇れる「出雲市」をめざしていきます。市民の皆さまの声を市政に反映させることを常に念頭に置きながら、今後も「暮らして良し、訪れて良し」の出雲市を全力で実現していくため、誠心誠意、議会活動に取り組んでまいります。

議案等の賛否状況の一覧です。議長は採決には加わりません。
 『賛』…賛成、『反』…反対、『-』…欠席・棄権、『除斥』…議案と一定の利害関係を有する議員は、採決の際に退席することになっています。

番 号	今岡 真治	玉木 満	山内 英司	後藤 由美	川光 秀昭	児玉 俊雄	錦織 稔	本田 一勇	大谷 良治	岸 道三	湯浅 啓史	神門 至	寺本 淳一	渡部 勝	福島 孝雄	原 正雄	西村 亮	大場 利信	伊藤 繁満	保科 孝充	飯塚 俊之	板垣 成二	萬代 輝正	板倉 一郎	多々納剛人	川上 幸博	板倉 明弘	勝部 順子	山代 裕始	宮本 享	長廻 利行	福代 秀洋	
議第17号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第18号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第19号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第20号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第21号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第22号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第23号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第24号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第25号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第26号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第27号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	除斥	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第28号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第29号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	除斥	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第30号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第31号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第32号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第33号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第34号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第35号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第36号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第37号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第38号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第39号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第40号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議第41号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認第1号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認第2号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認第3号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認第4号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認第5号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認第6号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認第7号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認第8号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認第9号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認第10号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認第11号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認第12号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認第13号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認第14号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認第15号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認第16号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認第17号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認第18号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛

議長

平成29年度
第3回出雲市議会(定例会)

採 決 結 果

番 号	議 案 名	採決結果	賛成	反対
議第17号	平成29年度(2017)出雲市一般会計第3回補正予算	原案可決	30	1
議第18号	平成29年度(2017)出雲市介護保険事業特別会計第1回補正予算	原案可決	31	0
議第19号	出雲市新築住宅に対する固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	31	0
議第20号	出雲文化伝承館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	31	0
議第21号	出雲市平田B&G海洋センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	31	0
議第22号	出雲市工場立地法に基づく準則を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	31	0
議第23号	出雲市農畜生産物販売施設の設置及び管理に関する条例を廃止する条例	原案可決	31	0
議第24号	出雲市スポーツ振興基金条例	原案可決	31	0
議第25号	出雲市手話の普及の推進に関する条例	原案可決	31	0
議第26号	公の施設の指定管理者の指定について(湖陵福祉センター)	原案可決	31	0
議第27号	公の施設の指定管理者の指定について(東須佐サポートセンター「かがやきの家」)	原案可決	30	0
議第28号	公の施設の指定管理者の指定について(東須佐サポートセンター 介護予防施設)	原案可決	31	0
議第29号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲市生活支援ハウス)	原案可決	30	0
議第30号	公の施設の指定管理者の指定について(原鹿の旧豪農屋敷)	原案可決	31	0
議第31号	公の施設の指定管理者の指定について(アクティーひかわ、アクティーひかわ体育館)	原案可決	31	0
議第32号	公の施設の指定管理者の指定について(斐川企業化支援センター)	原案可決	31	0
議第33号	公の施設の指定管理者の指定について(斐川農畜産物等加工体験販売施設(加工房ハム・ソーセージ工房))	原案可決	30	1
議第34号	公の施設の指定管理者の指定について(出雲市うさぎ森林公園)	原案可決	31	0
議第35号	公の施設の指定管理者の指定について(斐川環境学習センター)	原案可決	31	0
議第36号	工事請負契約の締結について(出雲市民会館大ホール耐震改修工事)	原案可決	31	0
議第37号	工事請負契約の締結について(檜山・東統合小学校整備第I期工事)	原案可決	31	0
議第38号	備品の取得について(小型動力ポンプ普通積載車)	原案可決	31	0
議第39号	備品の取得について(小型動力ポンプ軽積載車)	原案可決	31	0
議第40号	平成28年度(2016)出雲市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	原案可決	31	0
議第41号	町及び字の区域の変更並びに字の区域の廃止について	原案可決	31	0
認第1号	平成28年度(2016)出雲市一般会計歳入歳出決算認定について	認 定	30	1
認第2号	平成28年度(2016)出雲市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	30	1
認第3号	平成28年度(2016)出雲市国民健康保険橋波診療所事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	31	0
認第4号	平成28年度(2016)出雲市診療所事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	31	0
認第5号	平成28年度(2016)出雲市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	30	1
認第6号	平成28年度(2016)出雲市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	30	1
認第7号	平成28年度(2016)出雲市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	30	1
認第8号	平成28年度(2016)出雲市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	31	0
認第9号	平成28年度(2016)出雲市農業・漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	31	0
認第10号	平成28年度(2016)出雲市浄化槽設置事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	31	0
認第11号	平成28年度(2016)出雲市風力発電事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	31	0
認第12号	平成28年度(2016)出雲市ご縁ネット事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	31	0
認第13号	平成28年度(2016)出雲市企業用地造成事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	30	1
認第14号	平成28年度(2016)出雲市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	31	0
認第15号	平成28年度(2016)出雲市高野令一育英奨学事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	31	0
認第16号	平成28年度(2016)出雲市廃棄物発電事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定	31	0
認第17号	平成28年度(2016)出雲市水道事業会計決算認定について	認 定	30	1
認第18号	平成28年度(2016)出雲市病院事業会計決算認定について	認 定	30	1

番号	議案名	採決結果	賛成	反対
同第10号~同第33号	出雲市農業委員会委員の任命について(24名)	同意	30	0
諮第1号	人権擁護委員候補者につき意見を求めることについて(安田経子氏)	同意	30	0
諮第2号	人権擁護委員候補者につき意見を求めることについて(川光栄子氏)	同意	29	0
意見書第3号	地方の道路整備の促進を求める意見書	原案可決	30	1
請願第4号	2018年度(平成30年度)私立認可保育所(園)認定子ども園関係予算等についての請願	趣旨採択	26	0
請願第5号	出雲市立第二中学校屋外部活動の環境整備に関する請願	採択	31	0
請願第6号	子どもの医療費無料化制度の拡充を求める請願	不採択	26	5
陳情第1号	子どもの保育料の負担軽減に関する陳情	趣旨採択	30	1
陳情第2号	子どもの医療費の負担軽減に関する陳情	不採択	26	5
陳情第3号	任意予防接種費用(インフルエンザ、おたふくかぜ、ロタウイルス)の公費助成を求める陳情	趣旨採択	30	1
陳情第4号	出雲市農業振興施策確立に関する陳情	採択	29	1

※請願第6号および陳情第2号の「賛成・反対」は、同請願・陳情を「不採択」とした文教厚生委員会の報告に対する賛成・反対を表しています。

陳情・意見書の審議結果

【陳情】

番号	件名	提出者	審議結果
1	子どもの保育料の負担軽減に関する陳情	出雲市里方町 出雲市認可保育所(園)保護者会連合会 会長 重栖 伸也	趣旨採択 に 賛成多数
2	子どもの医療費の負担軽減に関する陳情	出雲市里方町 出雲市認可保育所(園)保護者会連合会 会長 重栖 伸也	不採択 に 賛成多数
	なぜ不採択	中学校卒業まで医療費無料化制度を拡充することについては、膨大な財源が継続的に必要になるため、前回制度改正した後の検証を行った上で考えていくべきである。	
3	任意予防接種費用(インフルエンザ、おたふくかぜ、ロタウイルス)の公費助成を求める陳情	出雲市里方町 出雲市認可保育所(園)保護者会連合会 会長 重栖 伸也	趣旨採択 に 賛成多数
4	出雲市農業振興施策確立に関する陳情	出雲市今市町 出雲市農政会議 会長 安達 富治 他1名	採択 に 賛成多数

【意見書】

番号	件名	審議結果
3	地方の道路整備の促進を求める意見書	原案可決 に 賛成多数

行政視察報告

より議論の深まる 予算審査を目指して

議会運営委員会

6月29日、30日

埼玉県富士見市および神奈川県秦野市で「分科会方式」による予算審査について視察調査しました。

「分科会方式」とは、予算特別委員会内に各常任委員会を単位とする分科会を置き、そこで予算案の所管する部分を分担して審査する方式です。現在出雲市議会で行われている方式と違うため、全体的な流れ、運用、工夫などさまざまな角度から聞き取りを行いました。

この視察を参考に、全議員の予算審査への関与、専門性をいかした詳細な審査など、現行での課題を整理し、より議論が深まる予算審査の方向性を早急に出していきたいと思えます。

(飯塚俊之 記)



分科会方式による予算審査について視察（埼玉県富士見市）

マイナンバーカードによる 独自サービスについて視察

総務委員会

7月4日～6日

マイナンバーカードの普及率が伸び悩んでいる本市ですが、住民がICTの恩恵をいち早く受けられるために、独自サービスを行っている新潟県三条市を視察しました。

独自サービスの充実として、カードによる①選挙の投票所入場受付②避難所の入退所受付③証明書のコンビニ交付④図書貸し出し受付⑤職員の出退勤管理などについて取り組まれていました。また、そのほか、窓口では、カードがあれば、パスワード不要で各種申請が自動出力されるシステムも採用されています。なお、同市のマイナンバーカードの申請率は9%、市職員の所持率は85.4%とのことでした。

将来、官・民を問わずさまざまなサービスに利用が拡大され、マイナンバーカードが認証基盤と



独自サービスについて説明を受ける（新潟県三条市）

なることは必至であり、カードの普及が不可欠であると感じました。

(板倉明弘 記)

横浜市の待機児童ゼロ対策への 取り組みを視察

文教厚生委員会

7月24日～26日

神奈川県横浜市では①少子化対策②女性のさらなる社会参加への促進③自治体の役割の三つの柱を掲げ、待機児童対策に取り組まれています。

待機児童の多くを占める3歳児未満への対応として、地域型保育事業（小規模保育事業）を推進され、また保育コンシェルジュを33名配置し、保護者の相談や保育所に入れなかった方に対し、利用可能な保育サービスの紹介など、きめ細かく対応されています。横浜市単独では、保育士修学資金貸付や保育士再就職支援事業、保育所見学ツアーなどの支援が行われています。

出雲市もこれらの取り組みを参考にし、待機児童ゼロを実現しなければなりません。

(寺本淳一 記)



待機児童対策について説明を受ける（神奈川県横浜市）

SIB

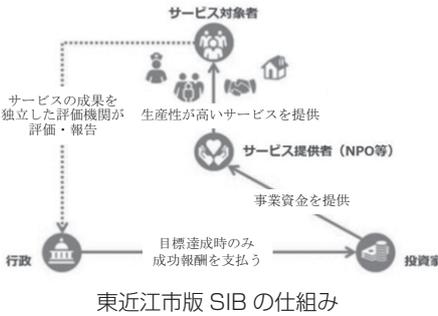
「コミュニティビジネスを支援

環境経済委員会

7月3日～5日

滋賀県東近江市に「SIBの仕組みを活用したコミュニティビジネス支援について」の視察研修を行いました。SIBとは、まず中間支援組織と連携しながら市民からの出資を募り、地域内で実施されるコミュニティビジネスの立ち上げを地域内の市民が関係機関と協働して行うものです。そして、事業の成果が達成された場合、行政が投資家へ成功報酬を支払う仕組みになっています。東近江市は人口11万4千人で平成26年度から、この事業に取り組んでいます。これは事業者が取り組みを実施しようとするとき、初期の資金確保が困難であることが課題とされていて、それを解決させるため事業に必要な資金調達を東近江市版SIBを活用し支援をするものです。新しい試みでとても参考になりました。

(渡部 勝 記)



地域特性を活かした

まちづくり事業について学ぶ

建設水道委員会

7月25日～27日

長野県小布施町は、人口が1万2000人余りで、町役場を中心に半径2km以内ほとんどの集落が入る小さな町です。この町では、官民一体となり、古い町並みの再生やガーデンニングなどに力を入れられており、年間120万人の観光客が訪れているとの説明を受けました。

その中で、商店や個人の庭を開放し、花を介して人々と交流を深める「オープンガーデン」は、庭や路地裏、軒先を自由に歩ける仕組みとなっていて、四季折々、それぞれの家でガーデンニングが競われているとの事でした。視察を通して、行政と民間が連携することにより、大きな推進力が生まれると改めて感じることができ、本市において、どのように取り組むべきか、検討するよい機会となりました。

(原 正雄 記)



地域住民が主体となって取り組まれているオープンガーデン

議会傍聴に

いらっしやいませんか

出雲市議会では、本会議および委員会は、原則公開しています。(ただし、議長および委員長判断により非公開とする場合があります。)

当日、議場(委員会室) 前の傍聴受付で、傍聴受付簿に住所、氏名を書いていただくだけで傍聴できますので、お気軽にお出かけください。

傍聴席は、議場60席、委員会室10席程度あります。事前の連絡は必要ありませんが、団体での傍聴を希望される場合には、議会事務局まであらかじめご相談ください。

託児サービスをご利用ください

本会議・委員会を傍聴される間、お子さまをお預かりする託児サービスをしています。

託児を希望される場合は、原則として希望日の1週間前までに申込みが必要ですが、詳しくは議会事務局へおたずねいただくか、市議会のホームページをご覧ください。



議会活動（平成29年8月11日～11月10日に開催された会議）

- | | |
|--|---|
| 8月17日(木) 水産・漁業対策協議会 | 5日(木) 全国市議会議長会 第132回国会对策委員会・意見交換会 |
| 18日(金) 広報広聴調査・推進委員会、スポーツ推進協議会 | 島根県市議会議長会 秋季定期総会、議会改革調査特別委員会 |
| 21日(月) トキ協議会、議会広報誌編集委員会 | 6日(金) 農政議員連盟 |
| 22日(火) 文教厚生委員会協議会、芸術文化振興議員連盟 | 10日(火)～11日(水) 議会改革・調査特別委員会行政視察 |
| 24日(木) 議会運営委員会 | 12日(木) 議会広報誌編集委員会、水産・漁業対策協議会 |
| 25日(金) 一畑電車沿線議員連絡協議会総会・幹事会 | 12日(木)～13日(金) 全国自治体病院経営都市議会協議会正副会長・監事・相談役会議 |
| 28日(月) 行財政改革特別委員会 | 16日(月)～18日(水) 観光・コンベンション調査特別委員会行政視察 |
| 29日(火) 議会改革・調査特別委員会 | 18日(水) 山陰都市連携協議会 |
| 30日(水) 理事会 | 19日(木) 議会広報誌編集委員会、新内藤川・赤川対策協議会 |
| 31日(木) 議会運営委員会、全員協議会 | 20日(金) 広報広聴調査・推進委員会、堀川水系対策協議会 |
| 9月 1日(金) 観光・コンベンション調査特別委員会 | 24日(火)～25日(水) 第13回全国散居村サミット in 飯豊 |
| 6日(水) 議会広報誌編集委員会 | 25日(水) 総務委員会協議会 |
| 7日(木) 広報広聴調査・推進委員会 | 26日(木) 第13回地域医療政策セミナー |
| 12日(火) トキ協議会 | 中海・宍道湖圏域市議会議長会 鳥取県知事要望 |
| 15日(金) 森林・林産業対策協議会 | 30日(月) 議会運営委員会、全員協議会、理事会、斐伊川・神戸川沿川対策協議会 |
| 19日(火) 理事会 | 31日(火) 中海・宍道湖圏域市議会議長会 島根県知事要望 |
| 25日(月) 原子力発電・エネルギー政策調査特別委員会 | 31日(火)～11月 2日(月) 原子力発電・エネルギー政策調査特別委員会行政視察 |
| 26日(火) 議会運営委員会、国県道対策協議会 | 11月 2日(月) 行財政改革特別委員会 |
| 27日(水) 理事会 | 8日(水) 全国市議会議長会 第103回評議員会 |
| 10月 2日(月) 観光・コンベンション調査特別委員会 | 9日(木) 全国市議会議長会 第160回産業経済委員会 |
| 2日(月)～4日(水) 総合交通対策特別委員会行政視察、行財政改革特別委員会行政視察 | 10日(金) 中学生議会 |

今後の本会議の予定

平成29年度 12月定例会市議会 会期日程(案)

- | | |
|--|-------------------------------|
| 11月30日(木) 本会議(開会、議案上程・説明) | 13日(水) 環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会 |
| 12月 4日(月) 本会議(一般質問・1日目) | 14日(木) 建設水道委員会・予算特別委員会建設水道分科会 |
| 5日(火) 本会議(一般質問・2日目) | 18日(月) 予算特別委員会 |
| 6日(水) 本会議(一般質問・3日目) | 20日(水) 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決、閉会) |
| 7日(木) 本会議(一般質問・4日目、議案質疑、委員会付託)、予算特別委員会 | |
| 11日(月) 総務委員会・予算特別委員会総務分科会 | |
| 12日(火) 文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会 | |

※一般質問を行う議員数により、12月7日の日程が12月6日に繰り上がり、12月7日は開催されないことがあります。

編集後記

議員の不祥事が、連日のようにメディアに取り上げられる中、議員に対する信頼感が失われているように感じています。

出雲市議会は、平成19年度12月定例会で、議員提案により「出雲市議会基本条例」を制定し、議会の活性化を図るとともに、開かれた議会を推進して、市民の皆さまの負託に応えられるように努めてまいりました。

しかし、10年前とは議会の活動のあり方が大きく変わってきているにもかかわらず、そのことが市民の皆さまにはほとんど理解されていないのではないのでしょうか。

この度、広報広聴調査・推進委員会が新たに設置され、議会としての情報発信・広聴機能の強化が図られています。議会広報誌編集委員会では「議会だより」を通じて、市民の皆さまが議会への関心を高めていただくために、議会の活動状況を分かり易く情報提供してまいります。

議会広報誌編集委員

(今岡 真治)

議会に関してのお問い合わせは

市議会だよりにお気づきの点がございましたらご意見をお寄せください。より充実した紙面づくりの参考とさせていただきます。

出雲市議会事務局

〒693-8530 出雲市今市町70

TEL : (0853) 21-6246 FAX : (0853) 21-6251
URL : <http://www.city.izumo.shimane.jp/gikai>
メール : gikai@city.izumo.shimane.jp/

- | | | | | | | | | | | | |
|----------|----------|----------|---------|----------|----------|----------|----------|---------|----------|--------------|-------|
| 委員 湯浅 啓史 | 委員 大谷 良治 | 委員 今岡 真治 | 委員 玉木 満 | 委員 児玉 俊雄 | 委員 錦織 一穂 | 委員 本田 一勇 | 委員 寺本 淳一 | 委員 西村 亮 | 委員 福代 秀洋 | 委員(議長) 川上 幸博 | 委員副議長 |
|----------|----------|----------|---------|----------|----------|----------|----------|---------|----------|--------------|-------|

議会広報誌編集委員会